

「大学入試英語成績提供システム」の導入延期に関するお知らせ（2019年11月）

2019年11月1日に、高校2年生（2019年度）から対象となる予定でした「大学入試英語成績提供システム」の導入延期が発表されました。本書内の記述は延期発表以前の情報に即したものとなっております。

今回の「大学入試英語成績提供システム」導入延期により、各大学が公表していた2021年入試の「予告」の変更が今後発表されます。「大学入試英語成績提供システム」の利用を予定していた皆様におかれましては、必ず以下をご確認いただきますようお願いいたします。

● 「大学入試における英語外部検定試験の利用」について

- ・各大学の個別入試において、英検などの英語外部検定試験の利用がなくなるわけではありません。
- ・各大学の入試予告などを必ずご確認ください。

● 「大学入試英語成績提供システム」「共通ID発行申し込み」について

- ・大学入試センターの最新情報を必ずご確認ください。

▽大学入試センター

<https://www.dnc.ac.jp/>

● 「大学入試英語成績提供システムの成績提供対象となる資格・検定試験」について

- ・「大学入試英語成績提供システム」が導入延期となりましたが、英語民間試験の実施がなくなると発表されたわけではありません。
- ・各試験実施団体の公式発表を必ずご確認ください。

▽「英検 2020 1 day S-CBT」「英検 2020 2 days S-Interview」「英検 CBT」

<https://www.eiken.or.jp/eiken/>

▽「GTEC」「GTEC CBT」

<https://www.benesse.co.jp/gtec/>

▽「TEAP」「TEAP CBT」

<https://www.eiken.or.jp/teap/>

▽「ケンブリッジ英語検定」

<https://www.cambridgefoundation.jp/>

▽「TOEFL iBT」

<https://www.ets.org/jp/toefl>

▽「IELTS」

<https://www.eiken.or.jp/ielts/>

<https://jsaf-ieltsjapan.com/>

高校生・受験生の皆様はもちろん、先生方、保護者の皆様におかれましても、「大学入試英語成績提供システム」における共通IDの申し込み開始当日の延期発表に、大変驚かれたことと思います。

小社からも「大学受験パスナビ」や「螢雪時代」にて、正確な情報を発信して参ります。

末筆ではございますが、旺文社はこれからも受験生を応援し続けて参ります。

株式会社旺文社